

質問に対する学生の意識調査に基づく匿名質問掲示板の基本要件の検討

Examination of Basic Requirements for Anonymous Question Boards Based on an Attitude Survey of Student Questions

岡崎 泰久, 脇山 瞳

Yasuhisa OKAZAKI, Hikari WAKIYAMA

佐賀大学工学部

Faculty of Science and Engineering, Saga University

Email: okaz@cc.saga-u.ac.jp

あらまし：本研究では、新型コロナウイルス感染症対策として急速に普及した大学でのオンライン授業における、学生の質問に対する意識を調査するとともに、学生が質問を行いやすい質問掲示板に必要な基本機能の検討を行う。学生が主体的に学習することの重要性が指摘されている一方で、大学生は、積極的に質問をすることが少ない問題が指摘されている。こうした問題が、オンライン授業においても同様であるのか、あるいは、それはどのようなことが背景にあるのかを調べるために、大学一年生のオンライン授業において、受講者全員に対して、質問の手段や質問のしにくい現状、質問のしやすさに向けた考えについて、アンケート調査を行う。その結果を踏まえ、オンラインでの質問を想定し、学生が質問をやすく、授業理解の促進につながる質問掲示板に求められる基本要件を検討する。

キーワード：質問行動、匿名、質問掲示板、大学生、オンライン授業

1. はじめに

主体的に学習を進める上で、質問は重要な学習行動であるが、大学生は積極的に質問をすることが少ない問題が指摘されている⁽¹⁾⁽²⁾。

新型コロナウイルス感染症の拡大で、オンライン授業の機会が増えてきている。筆者の感じた限りでは、オンライン授業の方が、従来の対面授業に比べて、少しではあるが質問が増えている感覚を持っている。

そこで、実際に学生はどのように考えて質問行動をしているのかを、実際に調査するとともに、その結果をもとに、学生が質問をやすく、授業理解の促進につながる支援の機能について検討を行う。

2. 質問に対する学生の意識調査

2.1 調査の概要

Microsoft Forms を用いて、1年生後期の専門導入科目でアンケートを実施した。Microsoft Teams の授業チャンネルに投稿して、自由回答(成績には無関係)とした。受講者 106 名に対して、回答数 96 で 約 90% と高い回答率を得た。設問とその結果を表 1 に示す。

2.2 調査結果と考察

対面よりもオンラインの方が、質問しやすく感じていることが分かる (Q5, Q7)。これは授業を行っての実感と一致している。一方で、それでも、分からないことを質問しないままの人が一定数おり (Q8)、質問をためらった理由として、気恥ずかしさや的外れの心配など、他者の存在を気にする回答が多い (Q9)。質問手段はメールやチャットが多く (Q2)、質問内容や名前が知られることを気にしていることがうかがえる (Q4)。

3. 匿名掲示板の基本機能の検討

こうしたことから、だれが投稿したかわからないような匿名で質問できるツールを活用することで、質問がしやすくなると考えられる (Q11)。また、他者の視線への心配を除くために、「いいね!」などのリアクションにより投稿への関心を示す機能や、自分の投稿を削除する機能、質問が後に残ることへの配慮から、解決後に非表示にする機能などが必要ではないかと考えられる。

4. まとめと今後の課題

本研究では、一年生の学生に対して、授業における質問に対する意識調査を行った。その結果、オンライン授業においても、対面同様質問は少ないものの、対面よりもその抵抗感はやや低い傾向にあること、分からないことがあっても、他者を気にして質問を控えることがあることが示された。そうした結果を踏まえて、学生が質問をやすく授業理解の促進につながる質問掲示板に求められる基本要件として、匿名で利用できることに加えて、投稿へのリアクションや、自分の投稿を削除、非表示にする機能が有用であると考えた。そうした機能を備えた匿名掲示板を用いて、質問行動や意識の違いを調べることが今後の課題である。

参考文献

- (1) 無藤隆, 久保ゆかり, 大嶋百合子: “学生はなぜ質問をしないのか?”, 心理学評論, 23 巻, 1 号, p. 71-88 (1980)
- (2) 藤井利江, 山口裕幸: “大学生の授業中の質問行動に関する研究: 学生はなぜ授業中に質問しないのか?”, 九州大学心理学研究 4, pp.135-148 (2003)

表1 授業での質問行動に対するアンケート結果（対象：1年生 回答数：96）

ID	意図	アンケート項目	回答数	回答比率	ID	意図	アンケート項目	回答数	回答比率
Q1	回数	この授業で先生に質問した回数を教えてください。			Q6	しにくさの理由	(該当者のみ回答) Q5で「オンライン授業」または「どちらかと言えばオンライン授業」と回答した人は、なぜそのように感じるのか教えてください。(複数回答可)		
		0回	78	81%			文章で説明するのが難しいから。	11	31%
		1・2回	15	16%			わざわざ連絡を取らないといけないから。(すぐに質問にいけないから。)	15	42%
		3・4回	2	2%			オンライン上で質問するのは、直接質問するよりもハードルが高く感じるから。	9	25%
		5回以上	1	1%			自分の学習ペースが遅れているから。	1	3%
						その他	0	0%	
Q2	手段	(Q1で1回以上を選択した人は回答してください。) どのような手段で質問を行いましたか。(複数回答可)			Q7	しにくさの比較	質問はあるけど、先生に質問するのはやめようと思った回数は、対面授業とオンライン授業のどちらが多いですか。(直感で構いません。)		
		対面で質問	0	0%			対面授業	32	33%
		メールで質問	8	40%			どちらかわからない	42	44%
		Teams の個別チャットで質問	11	55%			オンライン授業	22	23%
		Teams で投稿して質問	1	5%					
Q3	手段の理由	(Q1で1回以上を選択した人は回答してください。) Q2で解答した方法で質問した理由を教えてください。(複数回答可)			Q8	控えた理由	(該当者のみ回答) この授業で分からないことがあったけど、先生に質問しなかったという経験がある人は、その理由を教えてください。(複数回答可)		
		オンライン授業で学校に行く機会がないから。	5	16%			自分で調べて解決できたから。	49	37%
		早く解決できるから。	7	22%			友達に聞いて解決できたから。	37	28%
		説明しやすいから。	1	3%			授業資料を見返し、よく考えたら理解できたから。	28	21%
		他の学生に質問していることや質問内容を知られる心配がないから。	4	13%			質問するのが面倒だったから。	8	6%
		気軽に質問できるから。	7	22%			わからないままでも問題ないと判断したから。	2	2%
		その方法での質問に慣れているから。	5	16%			何らかの理由で質問するのをためらったから。	8	6%
		質疑応答の内容が他の学生に共有された方がいいと思うから。	1	3%			その他	1	1%
		先生にその方法で質問するよう指示を受けたから。	1	3%					
		その他	1	3%					
Q4	非公開の理由	(該当者のみ回答) 対面以外で先生に質問する際に、Teamsの投稿欄など履修者全員が閲覧できる場所ではなく、チャットやメールなどで個別に連絡して質問する機会が多い人は、その理由を教えてください。(複数回答可)			Q9	控えた理由	Q9、Q8で「何らかの理由で質問するのをためらったから。」を選択した人は、その理由を教えてください。(複数回答可)		
		先生に気づいてもらいやすいから。	20	17%			気恥ずかしかったから。	7	33%
		投稿の仕方がわからないから。	1	1%			的外れな質問でないか心配だから。	6	29%
		先生に個別に連絡するように指示されているから。	0	0%			先生の心証を悪くすると思ったから。(成績に関わると)	1	5%
		他の学生に質問内容を見られたくないから。	24	21%			投稿をすると、他の学生に質問内容を見られるから。	1	5%
		質問のやりとりが投稿欄に残るから。	18	16%			投稿をすると、質問のやりとりが投稿欄に残るから。	3	14%
		誰が質問したかわかるから。	17	15%			誰が質問したかわかるから。	0	0%
		的外れな質問でないか心配だから。	33	28%			自分の学習ペースが遅れているから。	2	10%
		自分の学習ペースが遅れているから。	3	3%			その他	1	5%
		その他	0	0%					
Q5	質問のしにくさ	オンライン授業と対面授業はどちらが質問しにくと感じますか。			Q10	質問の意義	質問しやすい環境になれば、学習理解の向上につながると思うか。		
		オンライン授業	14	15%			思う	58	60%
		どちらかと言えばオンライン授業	14	15%			どちらかと言えば思う	34	35%
		どちらかわからない	23	24%			どちらかと言えば思わない	2	2%
		どちらかと言えば対面授業	20	21%			思わない	2	2%
		対面授業	25	26%					
Q11	手段への要望	オンライン授業において、どのような手段をとれば、質問しやすく感じますか。(一つを選択してください。)							
		リアルタイムの授業にする。	4	4%					
		先生が授業時間に質疑応答のための Teams 会議を開く。	3	3%					
		TA が授業時間に質疑応答のための Teams 会議を開く。	1	1%					
		授業後に短時間で解答できるアンケートを実施し、感想や質問を自由に記述できるようにする。(アンケートの提出を成績評価に加える)	12	13%					
		授業後に短時間で解答できるアンケートを実施し、感想や質問を自由に記述できるようにする。(アンケートの提出を成績評価に加えない)	35	36%					
		匿名で投稿できるツールを授業で用いる。	40	42%					
		その他	1	1%					